

問7 また、個人情報を保護するため、あなたの町内会で研修会を実施されたり、どなたかが研修会に参加されたことがありますか。

- 1 研修会を実施したことがある
- 2 研修会に参加したことがある
- 3 ない
- 4 わからない

問8 草津市では、全国で進められているように、災害時の要援護者避難支援対策が大変重要であると考えていますが、個人情報が漏洩して悪用される危険もあり、慎重にならざるを得ないという意見もあります。

しかし、もっとも大切なことは、命を守ることであり、御近所に家族や知り合いがおられず、災害時に孤立して亡くなられるというような悲劇がなくなるよう、地域での助け合いの取組みである災害時要援護者支援対策を進めたいと考えています。

災害時の要援護者支援のこと、個人情報保護のことなど、現在の皆様の率直な御意見をお聞かせください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

草津市災害時要援護者の情報の共有化に関する町内会アンケート調査

草津市危機管理課 宛

行政がもつ災害時要援護者情報を要援護者本人に同意を得て、地域社会に提供すること(以下、「共有化」と表現します)についておたずねします。該当する番号に○をつけ、必要に応じて記述してください。

災害時要援護者情報の共有化とは・・・

集中豪雨や地震などの自然災害が発生したとき、高齢者や障害者の方々の中には、手助けなしには、避難が困難な方(災害時要援護者と言います。)が多くおられます。

それらの方の避難を支援するため、国においては、災害時要援護者避難支援ガイドラインや、進め方の手引きを作成され、全国の自治体において取組みが進められています。

具体的には、行政がもつ災害時要援護者情報をもとに、要援護者一人ひとりに個人情報を地域で共有してよいかをおたずねし、本人や家族等が記入された個別支援プランを、避難を支援する人、町内会・民生委員児童委員等が共有し、災害時の安否確認や避難誘導に役立てる取組みが進められています。

近年の災害事例でもわかるように、大災害では消防などの救助が間に合わず、地域での助け合いの取組みがなければ、多くの命が失われている現実があります。

草津市においても、災害時にひとりも見逃さない、命を守るこの取組みを進めたいと考え、現在、災害時要援護者避難支援プラン策定委員会を設置し、今年度中に草津市災害時要援護者避難支援プラン(全体計画)を策定する予定です。

このアンケートは、町内会の現状や皆様の率直な御意見をお聞きし、策定委員会での具体的な検討に役立てるため実施するものです。

まず、回答者についてお教えてください。

なお、以下は回答内容の確認のため使用するもので、アンケート集計後に廃棄します。

町内会等の名称	
回答者のお名前	
町内会等の役職	
ご連絡先	

次に、以下の質問にお答えください。

問1 上記の「災害時要援護者情報の共有化とは・・・」の具体例にあるように、全国の自治体で、平常時から要援護者の同意を得たうえで、個人情報を選難支援者や町内会、民生委員児童委員などの関係者で共有し、災害時の安否確認や選難誘導に役立てる取組みが進んでいますが、この取組みについて、御存知でしたか。

- 1 ある程度は知っている
- 2 聞いたことがある
- 3 既に何らかの取組みを進めている

具体的に… _____

- 4 知らない

問2 問1にあるような平常時から災害時要援護者情報を地域で共有し、災害に備える取組みについて、どのようにお考えですか。

- 1 取り組むべきである → 問4 以降の質問へ
- 2 どちらかと言えば、取り組んだ方がよい → 問4 以降の質問へ
- 3 どちらかと言えば、取り組まなくてもよい → 問3以降の質問へ
- 4 取り組む必要はない → 問3 以降の質問へ

問3 問2 で3 または4 と回答した方におたずねします。その理由は何ですか。

(複数回答可)

- 1 他に優先すべき課題がある
- 2 情報があっても有効に活用できない
- 3 必要性を認めるが、個人情報の管理面で不安がある
- 4 必要性を認めるが、負担が大きい

5 その他 → 具体的に… _____

問4 草津市でも上記の「災害時要援護者情報の共有化とは・・・」の具体例にあるような「災害時要援護者情報の共有化」が始まり、災害時には、隣近所の方や地域の自主防災組織で選難支援を行う対策に取り組むことになったら、あなたの町内会は何に取り組みますか。

(複数回答可)

- 1 災害時要援護者の選難支援・安否確認ができるよう選難支援者の選定や自主防災組織等に要援護者支援班を結成して支援する
- 2 選難支援者等の選定まではできないが、要援護者名簿を活用して、地域におられる要援護者を把握する
- 3 災害時の選難誘導に役立てるため、平時から地域の要援護者との関り、見守りを強化する
- 4 必要性は感じるものの、個人情報の漏洩が心配で取組みができない。
- 5 必要性は感じるものの、町内会や自主防災組織などの体制が整っていないので、取組みが難しい。

6 その他 → 具体的に… _____

問5 草津市で「災害時要援護者情報の共有化」に取り組む場合、要援護者の個人情報を共有する選難支援者や町内会等の個人情報保護の取組みが大変重要になります。あなたの町内会では名簿等の個人情報を管理する係や人を定めていますか。

- 1 定めている
- 2 定めていない
- 3 その他 → 具体的に… _____

問6 また、個人情報を守るために、あなたの町内会には、個人情報に関する規約等のルールはありますか。

- 1 ある
- 2 ない
- 3 その他 → 具体的に… _____
